

戦争について調べる（枚方編）

戦争中の枚方はどんな様子だったか、それを調べるための資料をご紹介します。
()の中は本がおいてある場所を示します。Hは郷土資料のコーナーにあります。

1. 戦争中の暮らし

『枚方市史 第4巻』 枚方市史編纂委員会：編 枚方市：発行 1980年（H216.3）

「第6章 戦時体制下の進展」（p.683-793）では、戦争中の町村の暮らし、住宅問題や教育について書かれている。

『枚方市史 第5巻』 枚方市史編纂委員会：編 枚方市：発行 1984年（H216.3）

敗戦直後の枚方の状況、軍事施設の撤廃、香里団地の誕生について書かれている。

『郷土枚方の歴史』新版 枚方市史編纂委員会：編 枚方市：発行 2014年（H216.3）

「戦時体制の進展」（p.254-266）で、昭和12年頃から終戦までの様子が、軍事施設の払下げについてはp.278-279にまとめられている。

『枚方の歴史』 瀬川芳則ほか：著 松籟社：発行 2013年（H216.3）

「第9章 戦争の時代と枚方」（p.267-287）の中で、禁野火薬庫やそこで働く人々、枚方の空襲、「ひらかた遊園」での菊人形についてもふれている。

『戦争と枚方』改訂版 枚方市企画調査室：編 枚方市：発行 1991年（H319.8）

戦争とともに歩んだ枚方の歴史をわかりやすくまとめている。

『楽しく学ぶ枚方の歴史』 枚方市史編纂委員会：編 枚方市教育委員会：発行 2006年（H216.3）

禁野火薬庫、戦時下の枚方の様子が写真でもわかる。（p.56-59）

『未来へ思いをつなぐ — 伝えたい戦争体験』

枚方市教職員組合「語り継ごう戦争体験」編集委員会：編 1996年（H210.7）
枚方市民の体験記。大阪空襲や被爆体験、兵役体験も含む。

『語り継ぐ戦争体験』 枚方市企画調査室：編 枚方市：発行 1986年（H916）

市民が自ら体験した戦争を語り、また書き記したものを編集。
枚方製造所、香里製造所のことも語られている。

『茄子作周辺の史跡見どころ 50選—付 思い出の日々—』

尾縄伊孝：発行 2018年（H291.6）

戦時中の暮らしの様子がわかる写真が多数ある。

2. 学徒動員

『女学生の戦争体験記—大阪府立寝屋川高等女学校』 宣成社：発行 1991年（H210.7）

枚方造幣工場で働いていた人々の体験記。

『女学生の戦争体験—大阪香里〈爆弾〉製造所に学徒動員された乙女達』

府立泉尾高等女学校戦争体験を語る会：編 森田隆子：発行 2007年（H210.7）

3. 学童疎開

『学童集団疎開の生活—引率教員の日記—』

枚方市企画調査室：編 枚方市：発行 1993年（H372）

大阪市旭区大宮国民学校の児童を引率して藤阪の明善寺へ赴任した教員の日記。
昭和19年8月から昭和20年1月まで。

4. 枚方の戦争遺跡

『枚方市平和（戦争遺跡）ガイド』 枚方市人権政策室：発行 2009年（H210.75）

1枚ものの地図。香里団地周辺と中宮団地周辺の戦争遺跡を紹介する。市内に残る石碑や忠魂碑も紹介している。

『禁野火薬庫資料集』 枚方市企画調査室：編 枚方市：発行 1989年（H392.1）

1985（昭和60）年、禁野火薬庫編年史や昭和14年の大爆発報告書などの貴重な資料が出てきた。保管していたのは豊田環氏で、禁野火薬庫の最後の責任者として終戦を迎え、戦後処理にもあたられた方である。遺族から寄託を受けた資料などをもとにこの資料集が刊行された。

『禁野火薬庫爆発遭難手記』 枚方市教育委員会文化財課：編集・発行 2019年（H392.1）

1939（昭和14）年3月1日に発生した「禁野火薬庫大爆発」の際、枚方に在住していた小野清彦氏の被災体験手記と当時の新聞記事から成る。爆発から80年目という節目の年に刊行された。

『未来へ思いをつなぐ（Ⅱ）—戦争史跡を訪ねて—』

枚方市教職員組合「戦争史跡を訪ねて」編集委員会：編 1998年（H210.7）

『大阪の戦争遺跡ガイドブック』 戦争体験を記録する会：編 清風堂書店：発行

1987年（H216.3）

枚方市内にある戦争遺跡として、陸軍造兵廠香里製造所（p.98-99）、禁野火薬庫爆発の「殉職記念碑」（p.100-101）、軍用電柱（p.101-102）が紹介されている。戦時中、津田駅から禁野火薬庫まで、星田駅から香里製造所までは引込み線が引かれ、原材料、製品の輸送に使われていた。残存していた電柱は連絡電話電柱だったようだ。

『大阪戦争遺跡歴史ガイドマップ 1』 平和のための大阪の戦争展実行委員会、

日本機関紙協会大阪府本部：共著 日本機関紙出版センター：発行 2001年（H210.75）

マップ編、ガイド編に分かれている。枚方市コースの地図は p.36-37、ガイドは p.78-79。禁野火薬庫跡、枚方製造所跡、旧香里製造所跡、平和ロード、妙見山配水池（煙突山）のほか、百済寺跡なども巡るコースになっている。

大阪春秋 No.163 特集：軍都おおさか—71年目の戦争遺跡 2016年夏号 新風書房：発行

- ・姿を現した禁野火薬庫—モノが語る大爆発の衝撃— 駒井正明 p.32-35
- ・陸軍香里工廠—東洋一のニュータウンに生まれかわった軍需工場— 森井貞雄 p.36-39
- ・片町線探訪記—軍用施設と軍用側線跡を歩く— 佐々木拓哉 p.40-41

『弥生・城塞・枚方 —森井貞雄考古学著作集—』 真陽社：発行 2018年（H210.2㉔）

「第5部 香里工廠と郷土枚方」には、「香里団地以前」「香里工廠で使われた『火薬箱』」「香里工廠の復元」などの著作を収めている。

5. 写真集

『枚方市の昭和—写真アルバム』 中島 三佳：監修・執筆 樹林舎：発行 2017年（H216.3）

戦前・戦中の暮らしも写真に収められている。

『写真集 枚方市 50 年』 枚方市市民情報課：編 枚方市：発行 1998 年 (H318.2)
旧枚方製造所の写真と説明、枚方事件の新聞記事が載っている。(p.14-15)

『目で見える枚方・交野の 100 年』 桜井敬夫：著 郷土出版社：発行 1995 年
(H216.3)
禁野火薬庫作業室や昭和 14 年の爆発、復旧作業の写真が掲載されている (p.85-87)

6. 新聞データベース

★ 中央図書館参考資料室にある新聞データベースで過去の新聞の紙面を見ることができます。
プリントアウトもできます。(1 枚 10 円)

- ・ 明治の読売新聞 明治 7 (1874) 年～明治 45 (1912) 年
- ・ 大正の読売新聞 大正元 (1912) 年～昭和元 (1926) 年
- ・ 朝日新聞戦前紙面データベース 昭和元 (1926) 年～昭和 20 (1945) 年
- ・ 昭和の読売新聞 戦後 I 昭和 21 (1946) 年～昭和 35 (1960) 年
- ・ 聞蔵 II ビジュアル 1945 年～1999 年の朝日新聞縮刷版を見ることができます。

中央図書館 1 階平和資料室には、禁野火薬庫大爆発に関する写真を展示しています。
あわせて、軍服や軍人手帳など当時の様子がわかるものも展示してあります。
お問い合わせは、人権政策室まで。(072-841-1221)

《お問合せ先》

枚方市立中央図書館 参考資料室

☎573-1159 枚方市車塚 2 丁目 1-1

MAIL : toshokan5-1@city.hirakata.osaka.jp

TEL : 050-7105-8151

FAX : 050-7105-8152

「パスファインダー」とは、「道 (path)」を「見つける人 (finder)」という意味で、
知りたいことを調べるのにどのように資料を探したらよいかを示す手引きのことです。